

サイエンスアドベンチャー閉講式

日 時：2月23日（日）

場 所：8F創作ルーム

内 容：ペーパーブリッジ

紙を折ったり形を工夫したりして、重いものを乗せられる橋を作ろう。

展 開

1. 葉書大のコピー用紙の上に実験用おもり（10g）を載せて、強さの比較を行う。
おもりが下に落ちないためには、用紙をどうしたらいいだろうか。



2. 橋はアーチの構造を取り入れている。
錦帯橋、弥勒橋、レインボーブリッジ

3. ヒトの体でアーチになっているところは、どこか見つけよう
・土踏まず → アーチの構造で自重を支えている。



4. 他の動物の足の支え方を知り、その動物になって動いてみる

ペーパーブリッジコンテスト

- (1) 用意するもの：葉書大のコピー用紙、実験用おもり、実験用椅子
- (2) 用紙をアーチ状に曲げて、何個おもりを載せることができるか調べる。
※二人一組で行う。
- (3) 画用紙を折って橋の形を作る。のりやセロテープは使えない。
- (4) おもりが何個乗るか競う。※二人一組で行う。
- (5) 二人組の一人が、特派員として出かけ、他のグループにインタビューする。
- (6) 残ったもう一人は、自分たちがどんな工夫をするのか説明する。
- (7) 特派員が戻ってきたら、インタビューしてきたことを元にさらに改良する。
- (8) 乗ったおもりの数を、ホワイトボードに一覧にする。(ゆるやかな競争)



用紙：葉書サイズに切ったコピー用紙
おもり：実験器で使う実験用おもり 10 g
橋：2つの椅子に紙を置く。
ルール：橋が10秒持ちこたえたら成功